

守礼

発行者 一般社団法人 沖縄県損害保険代理業協会
会長 藤川 尚久

〒900-0026
那覇市奥武山町26-24 奥武山マンションビル202号
TEL : 098-858-7192 FAX : 098-858-7197
メール : okidaikyo@okidaikyo.com
ホームページ : <http://www.okidaikyo.com>



われわれは、次の募集規範を遵守し、消費者の利益に貢献します。

倫理規範 ①社会性・公共性の自覚 ②自己研鑽 ③信用の誠実性 ④信用の維持

行動規範 ①重要事項の説明 ②最適アドバイス ③アフターサービス・アフターフォロー ④顧客の情報の守秘 ⑤法令の遵守

九州南ブロック人材育成セミナー 代協の歴史を知り新たな一步を踏み出す

「2021年度九州南ブロック協議会人材育成セミナー」が令和3年12月2日に熊本城ホールにて開催されました。沖縄県代協から、藤川尚久会長、大城拓教育委員長、知念夏希広報委員長、野原早織日本代協広報委員長の4人が参加しました。講義の内容は同時にZoomにて配信され、沖縄を始め九州南ブロックの会員が学びました。セミナーの前半では「代協の歴史」を学び、現在の代協の姿になるまでの変革について講義が行われました。各県の会長が県代協の歴史を報告しました。沖縄県代協については、藤川会長より歴史背景を説明しました。沖縄県代協の歴史は、1975年3



月に設立。1972年本土復帰したことで保険業界が激震した背景に触れ、琉球火災と共和火災が合併し設立した地元の保険会社大同火災海上保険の誕生を説明。沖縄代協が日本代協へ認められるまでに時間がかかった事やその当時の会員募集の苦悩話などを語り、他県の方の関心を引きました。

講師の中島理事から各県代協の役割を学び、10年後の代理店という仕事や、10年後の保険内容の変化に対応できるか?を共に考え、概念への疑問や柔軟的な発想も重要だと話しました。また代協活性化のため

のキーワード「おもしろい・役に立つ・また来たい」と掲げ、働く人がおもしろいと思える仕事をし、人の役に立つ事を基準にして考え方行動するようになると、この人達にまた会いたいと思える。そんな団体になって欲しいと話しました。会場では、業務自動化技術のRPA機能やサイボウズなどの新しいシステムを取り入れた事例を紹介し、効率良い業務遂行と従業員の健全な働き方の確保などを紹介しました。

セミナー終了後は懇親会が開催され、久しぶりのリアル開催に充実した懇親を深めました。



九州南ブロック会議が開催されました

九州南ブロック会議が、12月3日に、熊本市の熊本城ホールにて開催されました。

リアル参加とzoomを使用したハイブリット形式会議で行い、リアル参加24名とzoomには約



40名が参加しました。

沖縄県からは、4名が会場へ出向く、沖縄県代協の現状報告や取り組んでいる事業についての報告をしました。

各委員会へ分かれ、意見交換会や今後の方針などを話し合いました。

特に大きく時間を割いたのが、日本代協の組織委員長中島さんより「代協「正会員実態調査」(WEBアンケート方式)ご協力のお願い」についてでした。

会員の現状を把握し、好取組事例、代協に対する要望を収

集することを目的とした「正会員実態調査」を全会員へメールにて送信し調査する取り組みです。本調査は「5年に1回のペース」で実施しており、調査結果は代理店ならびに代協の要望を金融庁・保険会社に伝えていく重要な根拠資料となります。

すでに、会員の皆様にはアンケートのメールが届き、回答済みとは思いますが、今後とも、このようなアンケートなどがございましたら、ご協力をよろしくお願いします。

会員の皆さんの活躍に注目! 当会員の皆さんの活躍が新聞に掲載されました

琉球新報 ヨコハマ版

朝刊 2021/10/22 (金)

琉球新報ヨコハマ版は、毎日新聞の子会社で、沖縄県内の最新情報や地域活性化の取り組みなどを報道する新聞です。この記事では、RicKA株式会社の大城拓代表取締役が、防災士会に寄付された資金を活用して、地域社会貢献活動を行っている様子が紹介されています。

大城拓代表取締役は、「感謝の意を込めて、地域社会貢献活動の一環として、古里部長へ寄付金を贈りました」と述べています。古里部長は、「感謝の意を込めて、地域社会貢献活動の一環として、古里部長へ寄付金を贈りました」と述べています。

10月22日の琉球新報に、RicKA株式会社（大城拓代表取締役）さんが掲載されました！

11月25日の沖縄タイムスに、あらしろ保険事務所（新城佳彦社長）さんが掲載されました！

社会に還元 従業員と共有

毎日、ちゃんと子供を育てて、学校に行って、たくさん遊ぶ、そんな子どもらしい生活をしてほしい。保険事務所のあらしろ保険事務所（浦添市）の新城佳彦社長（51）は支援への思いを語ります。同社の先代で父の雄輝さん（78）から日々勵まされてなく、社会に還元したいと食えられてきた。会社でも何か社会貢献ができるか考えていて2011年、路面で沖縄こども未来プロジェクトを見つけて入会。これまでチャリティーとして、累計50万円の支援をしてきた。支援を受けた家庭からの感謝メッセージ

シが届くと、従業員の机に置いて共有する。従業員の約半数ほどが子育て中の経験者で自分も2人の子どもを育てた。母を連れて「支援を受けることに良い印象はないではない」と考える。子育てする中で、学生生活は制服や靴のジッパーなどに困って、色々出費が多いと感じた。通院・差滞料などに、子どもたちが家が狭いから支度をしてもらっている」という思いを抱かなくて悩むよう、島や町村が公立学校の全ての子どもたちの入学準備費用などを負担する仕組みが必要だとも考える。「ニーズなどで、ご飯も十分に食べられない子どもの存在を知らなければ心が苦しくなる。那プロジェクトが頑張り支援し続けたい」と語った。

これからの保険業界 「選ばれる代理店・選ばれない代理店」



沖縄県代協教育委員会主催の「ブレインマークスセミナー」が10月19日に開催されました。「これからの保険業界～選ばれる代理店・選ばれない代理店」という演題で行いました。

講師に、マーケティング支援を行う株式会社ブレインマークス代表の安東邦彦様をお迎えし、「成長している代理店の事例」

や「会社を成長させるための社員の仕組みづくり」などを話しました。

セミナーはzoomで行い、約80名の参加者が約1時間半の講義を受け、今後の保険業界の変化や開拓について学びました。

セミナー終了2日後の10月21日に、zoomで行う「第二部ディスカッション意見交換会＆懇親会」を初めての試みで行いました。

セミナーで学んだ事を改めてディスカッション意見交換を行い、さらに深堀りし、最後にグループ発表をしました。

第一部のセミナーに比べると人数は少くなり、まだまだオン

**これからの保険業界
選ばれる代理店
選ばれない代理店**

【第一部】セミナー10月19日(火)10時~12時
二部開催
両日オンライン
経営課題に気付き
実際に氣げる
2日間

【講師紹介】
株式会社ブレインマークス 安東邦彦
セミナーの内容は、セミナー100名
この基準だけでも参加できます。ぜひご参加下さい。

参加対象者
① 営業している代理店の事例を聞いてみたい
② 社員が成長する仕組みを作り会社を成長させたい
③ 代理店を会員様に活用したい
④ 交流を通して情報を集めたい

第二部開催後オンライン登録
セミナーではなかなか時間が足りないですか? ZOOMに登録してスマートフォンが持てる環境で参加できます。
第二部開催後オンライン登録
セミナーではなかなか時間が足りないですか? ZOOMに登録してスマートフォンが持てる環境で参加できます。
第二部開催後オンライン登録
セミナーではなかなか時間が足りないですか? ZOOMに登録してスマートフォンが持てる環境で参加できます。

【主催】沖縄県代協教育委員会主催
主催者: 安東邦彦
E-mail: info@brainmarks.jp
TEL: 098-959-7113

ラインでの交流や意見交換には利用者の抵抗があるようですが、参加者は戸惑いながらも楽しく語り合いました。

る場を持ちました。「法人化のメリット・デメリットをまとめたい」「そこで出た課題や質問に対し、セミナー講師の安東氏に動画で解説をいただき参加者より大変勉強になったと好評を得ました。

県代協としてこれからも会員の経営にとって有意義なセミナー・情報提供をしてまいりますので、成長発展のためご活用下さい。



教育委員会委員長
大城拓さん
からのコメント

令和3年10月19日ブレインマークスの安東氏を招き代理店経営に関するオンラインセミナーを開催しました。

新型コロナウイルスの影響で思うような活動ができないなか、環境は刻々と変わっておりその変化を実感することも多くなってきました。今回は「これからの保険業界、選ばれる代理店、選ばれない代理店」というテーマで、成長している代理店の実際の事例を交えて講師にお

話いただきました。

参加者からは「本日のセミナーをきっかけにワクワクできる組織を作っていくたい」「やり方を変えようとしたのが間違った、在り方を見直すヒントが得ることができた」等前向きな感想をいただきました。講師の安東氏は保険代理店の経営支援や人事評価の仕組み作りに精通しており、人が成長する仕組みを構築したい会員様はぜひブレインマークスにお問い合わせ下さい。

今回はセミナー第二部としてオンラインを活用したディスカッションを開催し、会員の経営に関する悩みや取り組みを共有す

活用してお客様へ最適な情報提供をしよう！「みなさまの保険情報誌」

『みなさまの保険情報』のご案内

NO25.

2021年12月3日

「みなさまの保険情報」2022年1月号のコンテンツ

1月号の表紙は、『建築基準法告示改定』についてです。

1ページ 保険業界トピックス	2022年1月1日から、強風対策のため、新築物件の瓦屋根の繋結方法が強化されます。また、既存建物の台風診断・改修には補助金制度の活用が可能となります。
2ページ 消費者向け保険情報	交通事故死者数は平成22年以降減少傾向にありますが、その中にあって高齢者の割合は増加しています。若年層と高齢者の交通事故の特徴について紹介しています。
3ページ 事業者向けRM情報	在職中に亡くなると、会社から遺族に死亡退職金が支払われますが、この死亡退職金の非課税枠について説明しています。
4ページ ヘルスケア情報	手軽なペットボトルを使った上腕二頭筋と上腕三頭筋を引き締めるエクササイズを紹介しています。

<編集記コラム>

- ・コロナウィルス感染状況は安定してきておりますが、新たな変異株が発見され予断を許さない状況が続いております。一人一人が感染予防対策を徹底しましょう。
- ・日本代協広報委員会では、「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ」ことの大切さや保険選びの際に、頼りになる「損害保険トータルプランナー」に注目したPR動画を作成しました。年明け1月1日より配信予定となっておりますので、乞うご期待！



活用方法のご紹介 ~日本代協広報委員の活用例~

紹介者

代理店名	保険ポート鹿児島	所在地	鹿児島県鹿児島市
代表者	田中 拓	社員数	4名

仕様・用途

使用部数	50部	形式	A4サイズ名入れ無
配布先	法人・個人問わず面談時に配布		



広報委員会 田中副委員長

トピックス

- ・2018年10月号より購入を開始し、法人・個人問わず、お客様とお会いする際に手渡しにて配布しています。
- ・2021年10月号の保険業界トピックスでは、災害対策基本法の改正についての内容でしたが、台風や大雨による被害などにお客様の関心も高く、スムーズに情報提供ができました。
- ・また、消費者に役立つ保険情報の、ペーパードライバーの短期上達については、高齢者の事故や着座位置による心理的な違いなど、とても話題が広がりました。
- ・今後も継続的に情報提供ツールとして活用し、「みなさまの保険情報」をきっかけにお客様との関係を深めていきたいと思います。

みなさまの活用方法をお待ちしております。「みなさまの保険情報」のお申込み等は、日本代協のホームページをご覧ください。

発行: 第21-140号(K-5) 日本代協広報委員会

みなさまの保険情報誌をご存知でしょうか？
身近な保険の情報や、今話題になっている情報をいち早く届

けることができる、代協会員限定の情報誌です。

お役立ち情報をお客様へ提供するツールとして、利用をおす

すめします。

【購入方法】

日本代協ホームページより注文してくださいね。